

<養老公園>

	H28	H29	H30	H31	H32
① 地域に愛される公園づくり					
地元住民が来園しやすい公園づくり					
・遠足の誘致や「歴育」をはじめとする教育プログラムの開発による学校団体利用の促進					→
・獣害防止対策等による安心できる公園づくり					→
・利用者サービス、ホスピタリティの向上					→
子どもから高齢者まで幅広く利用される公園づくり					
・遊具の拡充や「こどもの国」におけるイベントによる子どもの遊び環境の充実					→
・「授乳室」や「多目的トイレ」の増設等による子育て支援強化					→
・散策、ヨガ等の健康増進に資する緑地空間や運動施設の提供					→
・滝谷沿い園路の休憩施設の改善					→
・「養老の滝」と「こどもの国」との回遊性向上					→
人々が集う地元イベントの誘致					
・「養老改元 1300 年祭」(平成 29 年) 会場としての活用					→
② 四季折々の魅力を持つ公園づくり					
人々を魅了する景観創出					
・歴史、風情、芸術を感じられる景観の創出					→
・眺望を意識した空間づくり					→
・「養老の滝」、「滝谷沿い」、「養老天命反転地」を中心とした記念撮影に適したポイントの整備					→
・「花と緑のまつり」「納涼滝まつり」「紅葉まつり」の充実					→
季節を感じる植栽の展開					
・四季を通した花木の植栽や演出					→
季節に応じた企画の展開					
・納涼感をテーマとする企画の実施					→
・冬のイルミネーションや、春のサクラ・秋の紅葉のライトアップによる集客強化					→
閑散期を底上げた通年型の公園づくり					
・歳時記に応じたきめ細かなイベントの実施					→
・冬のイルミネーションや、春のサクラ・秋の紅葉のライトアップによる集客強化【再掲】					→
天候に関係なく楽しめるイベント					
・雨天時でも楽しめる室内イベントの開催					→

	H28	H29	H30	H31	H32
③ 地域の振興に資する公園づくり					
観光拠点としての事業展開					
・関ヶ原古戦場と連携した歴史遺産関係イベントの展開や情報発信					→
・養老鉄道を活用した周遊モデルコースの構築					→
・「養老の滝」を描いた「葛飾北斎」をキーワードとした周遊観光のPRと情報発信					→
・「養老の滝」、「滝谷沿い」、「養老天命反転地」を中心とした記念撮影に適したポイントの整備【再掲】			→		
・多言語マップ、多言語ガイド機能の充実					→
・ソーシャルネットワーク等の活用による公園の魅力発信とイベント情報の提供					→
・「花と緑のまつり」「納涼滝まつり」「紅葉まつり」の充実【再掲】					→
・利用者サービス、ホスピタリティの向上【再掲】					→
コンベンションやイベントの誘致・開催					
・「養老改元 1300 年祭」（平成 29 年）会場としての活用【再掲】	→				
・平成 32 年の開園 140 周年に向けたPRの強化					→
・養老鉄道と連携したサイクルイベントの拠点としての活用					→
公園オリジナル商品の開発や飲食物販等の充実					
・岐阜の魅力をもPRできる飲食物販の強化					→
・「ご当地グルメフェスタ」の拡充等、飲食の提供メニューの充実と魅力向上					→
産業振興としての利活用					
・アートとの融合により西濃地域の地場産品をイノベーションさせる場としての活用					→
④ 地域資源をつなぐ公園づくり					
世界遺産等の地域ブランドとの連携					
・関ヶ原古戦場と連携した歴史遺産関係イベントの展開や情報発信【再掲】					→
・大垣祭の軸行事（ユネスコ無形文化遺産提案中）、高田祭等の曳軸等地元の祭の情報発信					→
・養老鉄道を活用した周遊モデルコースの構築【再掲】					→
流域の魅力発信					
・西濃地域の特産品や地場産品をPRする場としての活用					→
・アートとの融合により西濃地域の地場産品をイノベーションさせる場としての活用【再掲】					→

		H28	H29	H30	H31	H32
流域の地域資源を体験できるプログラムの提供						
・ 関ヶ原古戦場等の地域の歴史遺産を体験学習できるプログラムの提供						→
・ 体験型アート展示やトリエンナーレ等の芸術祭の開催						→
⑤ 人を育む公園づくり						
各公園の特徴を活かした人づくり						
・ 公園サポーター、公園ガイドの育成						→
・ 地域とともに公園運営に協働できる人材の育成						→
・ 情報科学芸術大学院大学（IAMAS）、岐阜県美術館と連携した実践研究活動の実施						→
⑥ 多様な主体が参画する公園づくり						
地域住民との協働						
・ 遠足の誘致や「歴育」をはじめとする教育プログラムの開発による学校団体利用の促進【再掲】						→
・ 「歴育」を担う地域住民の活動支援						→
企業との協働						
・ スポーツメーカー等の企業との連携による健康プロモーションの促進						→
・ アートとの融合により西濃地域の地場産品をイノベーションさせる場としての活用【再掲】						→
NPO、ボランティアとの協働						
・ NPO、ボランティア活動の支援と活動の場の提供						→
・ 公園サポーター、公園ガイドの育成【再掲】						→